

漫 浪 印 刻 鈴

令和二年十二月吉日

練馬区立立野小学校 PTA
小P連代表
学級活動行事部

代表委員一同

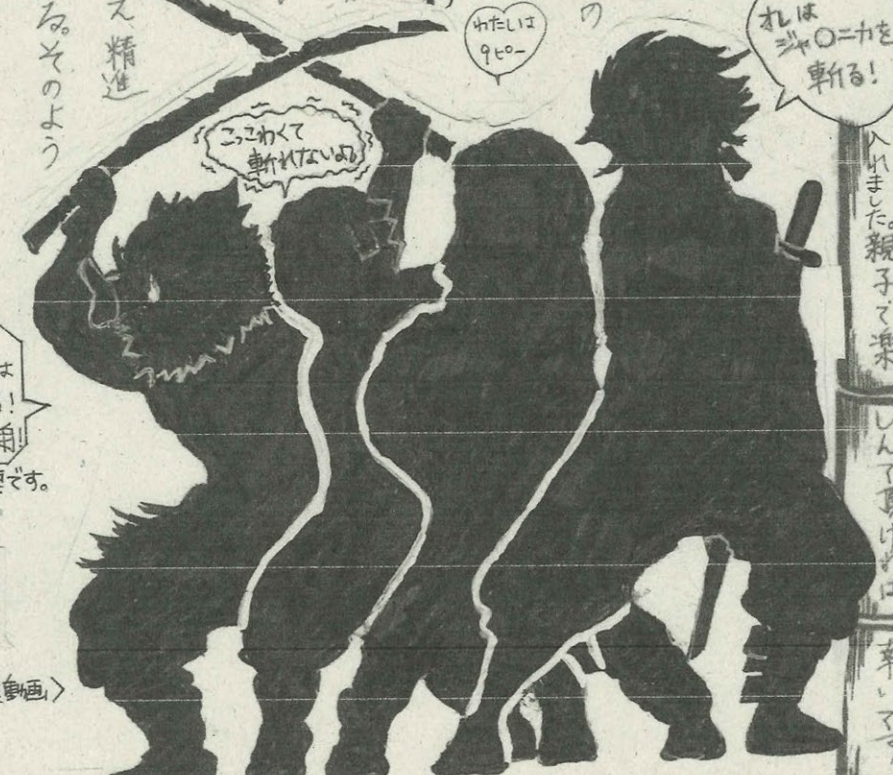
「心をつながる支援輪」

「テ-パ-つなごうベルマーク」

一、柱の貴重なお言葉に耳を傾け静粛にし、心と頭に残すこと。
二、柱が板書されたものは帳面に残すこと。(但し、給食に就いては出来る限り残さないものとする)
三、柱や剣士が鍛練を積む学校環境を豊かにすること。直ちに鈴刻印を集め令和二年一月八日迄に柱に進上して頂きたく候ふ。鈴刻印は震える手で掴むのではなく、仮輪刀「鉄」に全集中すること。
鬼との戦いは難航を極めそうだが、困難に立ち向い素晴らしい発想で乗り越える柱たちの勇姿を身近で感じられることは早々には無い。確と心に刻み誰かの為に強くなろうではないか。



時は令和世界中の人々を恐怖に陥れた鬼が来た。死にめしきその名は「COVID-19」
お館様(校長先生)はそのカリスマ性で柱から一目置かれ素早い判断と行動で先陣を切っておられる。又珠四様(副校長先生)はお館様をお支えし、慈愛の精神で剣士たち(諸君)の成長を見守り、いららる。そして我らが立野小の柱(担任の先生方)は、難関と言われる教員資格認定試験を余裕で通過。いわゆる「最終選別」に残った強者たちである。(河又先生の手の甲には「甲」の文字が? 見えるか見えなにかはあなた次第)
お館様 珠四様 柱の方々は日々鬼との戦いに備え精進し、更には剣士たちに様々な「カ」を教授くださっている。そのような柱の元で今直ぐ剣士たち諸君に出来ることは、



全てのベルマークは俺が斬る! 助太刀不要! 必ずです。



<ベルマークのイラスト>

漢字に癖が痛く入りました。親子で楽しよう。あえり日常しんで夏は使わないものも楽いです。

良いお年を!